

景観まちづくり学習

まちは子ども
のワンダー
ランド。

発見!

わたしたちの
まち
大好きな
まち

『学校における
景観まちづくり学習のススメ』

自分たちの住む 「まち」が題材!

子どもたちの豊かな感受性と多彩なコミュニケーションの力を育む景観まちづくり学習。そのヒントとなるツールができました。ぜひ、みなさんの学校でも、景観まちづくり学習に取り組んでみませんか。子どもたちは、きっといろいろな景観や景観まちづくりに気づき、調べ、考え、行動することでしょう。

■授業に活かせる「景観まちづくり学習」3つのツール

景観まちづくり学習
の手引き

考え方、取り
組み方、準備
から実践まで

モデルプログラム

選べる!
使える!
11プログラム

実践事例集

学習のねらい、
流れ、効果が
つかめる



景観まちづくり教育
のホームページを
開設しました!

景観まちづくり教育

検索

- 「景観まちづくり教育」のホームページでは、景観まちづくり学習に役立つさまざまな情報を提供しています。
- 景観まちづくり学習の手引き モデルプログラム 実践事例集などをダウンロード(無料)し、活用することができます。
- 景観まちづくり学習活動を支援するため、(財)都市文化振興財団より学校に対し費用を助成いたします。詳細はホームページで。

誇りと愛着を持てる美しいまちをつくり、育て、次世代へと伝えていくには、子どもの頃から身近なまちや良好な景観に対する意識を高める必要があります。この『発見！わたしたちのまち 大好きなまち』を活用して、子どもたちの豊かな感受性と多彩なコミュニケーションの力を育む景観まちづくり学習に取り組み、良好な景観を守り育てるために行動するような人づくりに努めていただくことを期待いたします。

東京学芸大学名誉教授 小澤紀美子



授業に活かせる「景観まちづくり学習」3つのツール！

ツール 1 学校における景観まちづくり学習の手引き

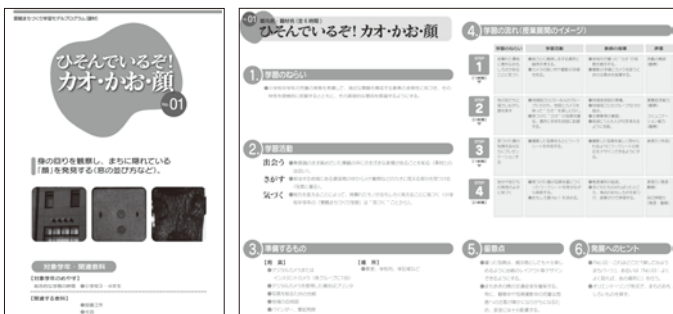
景観まちづくり学習って
どういうもの？



景観まちづくり学習のねらいや意義、学習としての効果をはじめ、モデルプログラムの紹介と活用の手引き、実際の取り組み事例の紹介、活用する際の留意点など、景観まちづくり学習の全体像や取り組み方を解説しています。景観まちづくり学習のガイダンスとなるハンドブックです。

ツール 2 景観まちづくり学習モデルプログラム(題材)

どんな授業を、どうやって
進めたいの？



景観まちづくり学習に取り組んでみよう。でもどんな授業をどうやって進めたいの？ そういうときに活用できる、モデル的な学習プログラムです。小学校中学年から中学生を対象に、11種類のプログラムを用意しています。1つのプログラムに取り組むのもよし、複数を組み合わせてのもよし、自由にアレンジして取り組むことができます。

ツール 3 景観まちづくり学習実践事例集

実際に取り組んでみた
子どもたちは、どんな様子？



「景観まちづくり学習モデルプログラム」を活用した、小学校での実際の取り組みの様子を紹介しています。授業の導入から作品の発表までの学習の流れや、先生・子どもたちの声、取り組みの際の配慮事項等を整理しています。子どもたちがいきいきと景観まちづくり学習に取り組んでいる様子がよくわかります。

★ここで紹介している3つのツールは「景観まちづくり教育」のホームページで閲覧、ダウンロード(無料)することができます。
<http://www.mlit.go.jp/crd/townscape/gakushu/index.htm>

ここで紹介している景観まちづくり学習のツールは、右記の検討ワーキンググループでとりまとめたものです。また、作成にあたっては、文部科学省や教育委員会、学校・先生方に、さまざまなご協力をいただきました。

検討ワーキンググループ

- 〔座長〕 小澤紀美子 東京学芸大学教授
 大道 博敏 文京区立駒本小学校教諭
 勝田 映子 筑波大学附属小学校教諭
 志村 優子 まちづくり/まち学習プランナー
 木元 千春 北区立赤羽小学校教諭
 大野 慶子 自治体職員・地域政策学博士
 (順不同・敬称略・所属等は平成20年3月現在)

【発行・問い合わせ先】
 国土交通省 都市・地域整備局 景観室
 〒100-8918
 東京都千代田区霞が関 2-1-3
 中央合同庁舎3号館
 電話：03-5253-8111 (代表)

